

報道関係者各位

2024年11月15日（金）  
株式会社明電舎

## LGBTQ+ 理解促進への取組みの評価指標 「PRIDE 指標 2024」において最高評価「ゴールド」を3年連続受賞

株式会社明電舎（代表取締役 執行役員社長：井上 晃夫/東京都品川区、以下明電舎）はこのたび、一般社団法人「work with Pride」（以下、wwP）が策定する LGBTQ+ などのセクシュアル・マイノリティ（以下、LGBTQ+）理解促進への取組みの評価指標「PRIDE 指標 2024」において、最高評価である「ゴールド」を3年連続で受賞しましたのでお知らせいたします。



「PRIDE 指標」は、wwP が目指す「企業・団体等の枠組みを超えて LGBTQ+ が働きやすい職場づくりを日本で実現する」ことを目的に策定された指標で、5 つの評価指標から構成されます。

1. Policy (行動宣言)
2. Representation (当事者コミュニティ)
3. Inspiration (啓発活動)
4. Development (人事制度・プログラム)
5. Engagement/Empowerment (社会貢献・渉外活動)

上記の評価指標に基づく採点により「ゴールド」「シルバー」「ブロンズ」の3段階で評価されます。明電舎は2022年以降、「PRIDE 指標」のゴールドを継続して取得しています。

明電グループでは、セクシュアルマイノリティ（LGBTQ）の方々への理解促進に関する、以下の基本方針を設けています。

### ■ LGBTQ 理解促進の基本方針

LGBTQ の人々を「正しく理解すること」を掲げ、誰もが自分の性や「自分らしさ」を尊重され、従業員一人ひとりが最大限の能力を発揮し、活躍できる環境づくりを推進していきます。

明電グループは LGBTQ 理解促進に向け、明電グループ人権方針の発行をはじめとして、採用エントリーシートの性別欄の廃止や LGBTQ 研修の実施、LGBTQ 相談窓口の設置などの各種取組みを進めてき

ました。また、2022年10月には新たに明電パートナーシップ制度を追加し、事実婚（同性間を含む）を法律婚と同様に扱うこと、戸籍上の性とは別に自認する性へ変更することを可能にしました。

## ■ 2024年度の取組み

2023年度に引き続き、LGBTQ研修（2024年6月 外部講師とLGBTQ当事者ゲストを招いたLGBTQ研修を実施し、900名を超える社員が参加）、LGBTQally ステッカーの配布を実施。

24年度は新たに下記の3つの取り組みも行いました。

- ・LGBTQally フラグの掲揚（沼津事業所、名古屋事業所、太田事業所にて、LGBTQally フラグを掲揚）
- ・レインボープライドへの参加（東京、名古屋で行われた権利や尊厳を求めるイベントに参加、有志による沿道応援）
- ・LGBTQ×健康経営メニュー提供  
LGBTQ啓蒙と健康経営推進をテーマに、沼津事業所の食堂にて6色の野菜がたっぷり入った「LGBTQ×健康経営推進メニュー」を提供



鶏唐揚げ野菜中華あんかけ定食



豚竜田揚げ野菜甘辛ごまだれ丼

明電グループは今後も多様な性についての正しい知識と理解を広げ、性的指向及び性自認を理由とする偏見・差別とハラスメントの防止を徹底することで、LGBTQの方を含む全ての社員が、イキイキと能力を発揮できる組織及び風土の醸成（DEI）推進を継続していきます。

<目指す姿> DEIのある会社 MEIDEN



DEIのある会社  
**MEIDEN**

■ 明電グループのサステナビリティ DEI（Diversity, Equity & Inclusion）について  
<https://meidensha.disclosure.site/ja/themes/147>

以上